

「地域政党 日本新生」の役割

平成23年10月25日

地域政党 日本新生の役割

中央政党に関係なく地域に根ざした政党であり、地域の問題を最優先に考える。

中央の意向でなく地域が主体的に政策を立案・決定・実行し責任を持つこと。

地方から、この国の形・仕組み・ありかたを変えることを指向する。

地域主権の当事者である住民目線で地方政治を行う地域政党は時代の要請である。

これから進むべき方向

政策研究会を設立

市長との会話の中で諸問題について考えていく。

これまでは行政・議会の中で実行されてきたものを広く住民理解の中で進める。

この研究会が当面その主体になる。

この会は純粋に政策の是非を検討する会であり、市民にとって最良の方向を市民との対話の中で考える。市民の政策勉強の会でもある。

これまでの首長は、どちらかと言えば独断にならざるを得なかったが、この研究会で多くの皆さんの声を聞くということは、市政にも良い結果を生むことになると思う。

そのためにはどなたでも参加していただき、阿賀野市政の方向付けに多くのご意見をいただきたいと考えています。

市長の基本的な考え方

地域政党日本新生結成趣意書の中で

自治体首長のリーダーシップの源泉は首長と住民とが常に向き合っている、すなわち普段から、顔が見える、声が聞こえる、ものが言えるという関係から自然に生まれる親近感・信頼感である。と言っている。

まさにそのとおりであり、地方分権が進む中でこのことが最も大切なことである。